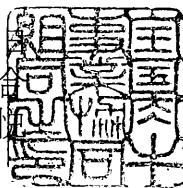


畜産物価格・生産資材価格等に関する緊急要請について

令和4年5月31

全国肉牛事業協同組合

理 事 長 中林 正惟



新しい国際環境の下、我が国の肉用牛生産基盤の維持・強化を図るため、引き続き、牛マルキン、肉用子牛基金、配合飼料価格安定制度、各種補完事業等、措置いただいた関連対策の着実な実施をお願いします。

加えて、国際的な紛争、需給の変化、ロジスティクスの停滞、円安等を背景として、配合飼料、粗飼料等重要な生産資材の異常な高騰が続き、畜産経営においては、緊急的なご支援が必要な状況に追い込まれております。これらの厳しい状況をご賢察の上、地域社会の中核となっている畜産経営が、今後も安定的・継続的に発展できますよう、大所高所からのご指導、ご支援をお願いします。

記

1 配合飼料、粗飼料等生産資材の高騰への支援

昨年来、配合飼料価格、粗飼料等生産資材が高騰しており、ウクライナ情勢等もあって、肉用牛生産者は、まったく先が見通せず極めて厳しい状況に陥っております。高止まり状態が続くと、配合飼料価格安定制度の支援が小さくなり、基金の財源不足も顕在化します。加えて、乾牧草等粗飼料、燃油等生産資材の高騰も続く状況において、牛マルキンの発動はしばらく後になると見込まれること等から、短期的にキャッシュフローが厳しくなる経営が続出すると見込まれます。

生産者の経営努力では如何ともし難い要因による切羽詰まった状況ですので、畜産経営の危機的状況を乗り切るためのご支援をお願いします。

2 酪農経営の再生産可能となる生産環境の整備等

酪農を営む組合員からは、需給調整品目である脱脂粉乳・バター等向け生乳が増加し乳製品在庫が積み上がっている状況が継続しており、将来の生産継続に不安を感じているとの声が高まっています。地域経済の中核となっている酪農経営が安心して再生産できるよう、脱脂粉乳の在庫削減対策、生産コストを踏まえた取引乳価の引き上げをお願いします。

3 中長期的な経営安定対策への支援

- ① 自給飼料生産基盤強化対策の一層の充実
- ② 配合飼料価格安定制度の安定的な運営のための検証
- ③ 肉用牛経営にとって不可欠な良質粗飼料の供給元の多元化
- ④ 米国向け輸出の安定的拡大に資する日本産牛肉の低関税枠の拡大